

小学校
1年

ニコニコ大きくせん
～できることにちょうせんしよう～

高槻市立北大冠小学校

教科	生活	単元名	じぶんでチャレンジ大きくせん
----	----	-----	----------------

単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・家庭生活に関わる活動を通して、家の人のことや自分でできることなどについて考える。
- ・家庭生活は、互いに支え合っていることを知り、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気をつけて生活したりしようとする。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・情報を収集する身近な方法を知る。
- ・標準仕様のWEBブラウザやカメラ機能など、基礎的なアプリケーションを操作する。

本単元で育む主な情報活用能力

A-STEP1, C-STEP1

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開 (全 12 時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第 1 次 (5 時間)	<p>1 日の生かつをふりかえろう～「ニコニコ大きくせん」の準備をする～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を振り返り、自分と家の人の一日の生活を調べる。 家庭での調べ学習① (家族が家でどんな仕事をしているのか、家庭でのインタビューを行う。) ・家の人の一日の仕事を学習カードに並べ、友達と考えを伝え合う。 ・仕事に関係する絵本の読み聞かせを行う。(☆) ・家の中で挑戦したい仕事や、続けていきたい仕事を考える。(☆) 家庭での調べ学習② (挑戦したい仕事や、続けていきたい仕事のコツのインタビューを行う。) ・家庭での仕事について本で調べ、ニコニコ大きくせんカードを作成する。(☆)
第 2 次 (4 時間)	<p>できることにちょうせんしよう～「ニコニコ大きくせん」を実行する～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ニコニコ大きくせん」で、家庭で挑戦したいことや続けていきたいことについて話し合う。(☆) (本時) 家庭で自分がやってみよう仕事 (挑戦したいことや続けていきたいこと) を実行し、タブレットで撮影する。 ・家庭で実行してわかったこと、家族のコメントなどを交流する。 ・活動を振り返り、家庭で挑戦したい仕事や続けていきたい仕事を決める。
第 3 次 (3 時間)	<p>これからもつづけよう～「もっとニコニコ大きくせん」を実行する～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もっとニコニコ大きくせん」を家庭で実行して、わかったことや気付いたことを共有する。 ・これまでの活動を振り返り、感じたことや家族に伝えたいことを考え、家族へ自分の気持ちを伝える手紙を書く。

本時のねらい

- ・自分がやってみよう仕事について伝え合い、さまざまな仕事のコツを知る。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5 分)	<p>1. 前時までの活動を振り返り、本時のめあてを確認する。 めあて：「ニコニコ大きくせん」で、やってみようおしごとについて伝えあおう。</p>	
展開 (35 分)	<p>2. 「ニコニコ大きくせん」で、やってみよう仕事について伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをペアの人と伝え合う。 ・自分の参考にした本などを紹介する。 ・ペアの人と伝え合った考えを、クラスのみんなど共有する。 	<p>・「ニコニコ大きくせんカード」や本、タブレット端末を使って聴き手に自分の考えが伝わりやすいようにする。</p> <p>・本で調べた写真や具体物などを使って、全体共有できるようにする。</p>
まとめ (5 分)	<p>3. 活動の振り返りと、今後の活動の確認をする。</p>	<p>・今後の活動の見通しを持つことができるようにする。</p>

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・やりたい仕事のイメージが持てるように、様々な本や家庭でのインタビューで情報を集めて、学習を進めた。
- ・やりたい仕事についてのコツが書いてあるページをタブレット端末で撮影しておくことで、家庭でも参考にしながら取り組むことができた。また、使いたい本が重なった時にも写真に撮ることで共有できた。
- ・本に番号を振り、参考にした本を番号で記入させることで、児童がどの本を使用したか把握できた。また、児童同士でも「○番の本に書いてあったよ」など教え合う場面が見られた。



読み聞かせをしている様子